



# 学校と地域を結ぶコンサート

# 2021

2021 開催校

川南町立東小学校

日時/令和3年6月21日(月)  
会場/川南町立東小学校

田園の里新田学園

日時/令和3年11月15日(月)  
会場/田園の里新田学園

綾町立綾中学校

日時/令和3年11月18日(木)  
会場/綾町立綾中学校

高千穂町立上野小中学校

日時/令和3年11月24日(水)  
会場/高千穂町立上野小中学校

高原町立後川内小学校

日時/令和3年11月26日(金)  
会場/高原町立後川内小学校

音楽をお届けすることで、「子ども達」「先生」「地域の皆様」の絆をより深めるきっかけになってほしい。

そんな願いを込め、村上三絃道は伝統の音と、触れ合う子ども達の笑顔と、それを見守る地域の笑顔を結び続けます。

主催/学校と地域を結ぶコンサート実行委員会

協力/川南町教育委員会、新富町教育委員会

綾町教育委員会、高千穂町教育委員会、高原町教育委員会

お問い合わせ/村上三絃道事務局

〒880-0835 宮崎県宮崎市阿波岐原町前浜4276-626

TEL 0985-27-6628 / FAX 0985-27-6681

E-mail info@sangen.com / URL www.sangen.com



# コンサートプログラム

Concert program

## 津軽の響き

01 つがる じやみせんがっそうきよく  
津軽三味線合奏曲「じょんがら」

## 風が運んだ日本のメロディ

02 たんちやめぶし おきなわ  
谷茶前節(沖縄)

03 うしぶか ぶし くまもと  
牛深ハイヤ節(熊本)

04 あわおど とくしま  
阿波踊り「よしこの」(徳島)

05 さど にいがた  
佐渡おけさ(新潟)

06 つがる ぶし あおもり  
津軽あいや節(青森)

がつきしょうかい

## 楽器紹介

がっこう ちいき むす うた

## 学校と地域を結ぶ唄

07 かわみなみちよう かわみなみごうた  
川南町 川南小唄

しんとみちよう しんとみおんど  
新富町 新富音頭

あやちよう あやおんど  
綾町 綾音頭

たかちほちよう かりぼしきりうた  
高千穂町 刈干切唄

たかはるちよう たかはるおんど  
高原町 高原音頭

※曲目は変更がある場合がございます。

08 えいえい！えいさー！

きゆう けい  
休憩

## サプライズコーナー

09 にんき きよく  
人気の1曲

## チャレンジ・ザ・和楽器

10 ぶし ほっかいどう  
ソーラン節(北海道)

11 たいよう  
太陽じょんがら

## 津軽三味線

12 つがる ぶしきよくび  
津軽じょんがら節曲弾き

えんそうしゃ しょうかい

## 演奏者のご紹介 ※コンサートでは3名での演奏となります。



三代目家元 **村上由宇月** -むらかみ ゆうづき-

宮崎市生まれ。2019年8月に3代目家元を継承。三味線の他に横笛、太鼓、民謡や洋楽もこなし、幅広い活動を展開。海外での演奏も多数。ラジオのパーソナリティとしても活躍中。新たな楽曲の制作も行い、伝統の世界に新風を吹き込んでいる。スクールコンサートでは校歌やリクエスト曲の数々をアレンジし披露、好評を得ている。



総師範 **村上 華映** -むらかみ かいえい-

熊本県人吉市生まれ。小学校時代の担任の先生が、村上三絃道師範だったことから津軽三味線と出会う。学業と両立しながら三味線の技を極め、現在は村上三絃道の主力メンバーとして多数の演奏家を育成し、国内外で活躍。ジャンルを越えた三味線音楽を手がけ新しい世界を作っている。座右の銘は「継続は力なり」



総師範 **村上 華陽** -むらかみ かよう-

熊本県人吉市生まれ。8歳で村上三絃道に入門。数々の大舞台でリーダーとして出演。三味線、民謡、太鼓など、後進の指導に当たる傍ら、スクールコンサートや多くのステージで活躍中。



師 範 **村上由莉愛** -むらかみ ゆきな-

都城市生まれ。幼い頃より日本舞踊を学び12歳で村上三絃道に入門。二代目家元のもとで三味線、民謡、太鼓を習得。各種イベント、コンサート、ボランティア活動に励んでいる。また、民謡だけでなくとどまらず、歌謡曲選手権での優勝実績も持ち、村上三絃道の舞台をより華やかにしている。

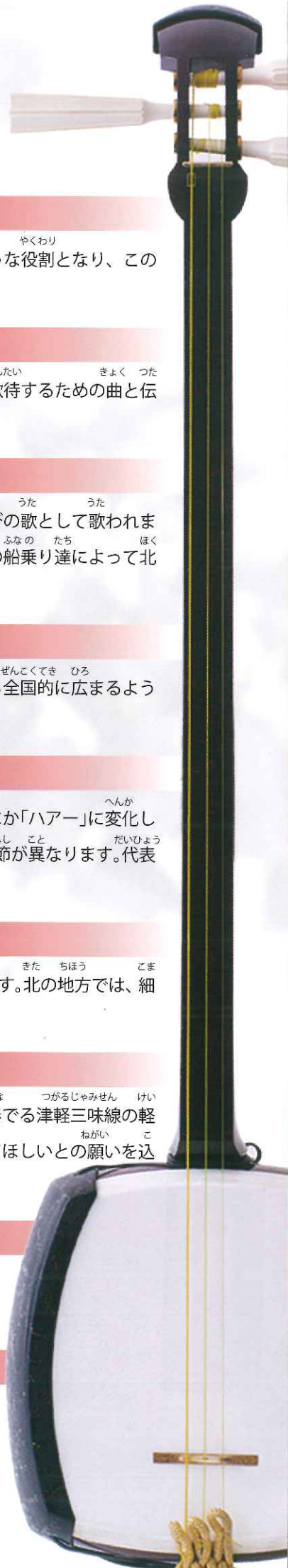
つがる じやみせん れきし

## 津軽三味線の歴史

げんがつき れきし ふる ちゅうおう  
弦楽器の歴史は古く、中央アジアからシルクロードをへ ちゅうごくたいりく つた ぼとうきん こきゅうかたち へんか 経て中国大陸へと伝わり、馬頭琴、胡弓と形を変化させ、やがて14世紀(6～7百年前)に琉球諸国へと伝 せいき ひやくねんまえりゅうきゅうしよこくつた せ、やがて14世紀(6～7百年前)に琉球諸国へと伝 さんしん う せいきまつさかいしようにん ほん わり、三線が生まれます。16世紀末に堺商人により本 ど でんらい きたまえぶね つがる ち つ 土に伝来し、北前船によって津軽の地にたどり着き、 つがる じやみせん さお ふと 「津軽三味線」になったといわれています。棹が太く、 ぜんたいてき おお つがる じやみせん ふか おも ね 全体的に大きい「津軽三味線」は、深く重みのある音 いる だいおんりょう だ はくりよく 色でかなり大音量を出すことができるので、迫力ある えんそう かろう 演奏が可能です。

# 曲のご紹介

Introduction of the song



## 津軽じょんがら節

つがる ぶし  
津軽三味線の代表曲です。演奏者のリーダーが掛ける「ハッ」という声がおーケストラの指揮者のような役割となり、この声でテンポや呼吸を合わせていきます。演奏者のバチの動きにもご注目ください。

## 谷茶前節(沖縄)

おきなわけんおんなそん かいがん りょう だいざい おきなわみんよう ねん まえ まんざもう た よ りゅうきゅうおう かんたい きよく つた  
沖縄県恩納村の海岸で漁を題材とした沖縄民謡です。250年ほど前に万座毛に立ち寄った琉球王を歓待するための曲と伝えられています。

## 牛深ハイヤ節(熊本)

おきなわちほう みなみかぜ みなみかぜ ふ にしまわ ほんせん にほんかい で とき よろこ うた うた  
ハエは沖縄地方では南風のことで、南風が吹くと西回りの帆船が日本海に出ることができる時の喜びの歌として歌われま  
した。一方、しけの折、漁師が天気回復(風)待ちの退屈しにぎに歌われました。「ハイヤ節」は、帆船の船乗り達によって北  
上し、各地の港に伝えられました。

## 阿波踊り「よしこの」(徳島)

ぶし へんか うた しょうわはじ こい おおさか まね うた ぜんこくてき ひろ  
ハイヤ節が変化して歌われたものです。昭和初めに、お鯉さんがNHK大阪に招かれ、歌ったことから全国的に広まるよう  
になりました。

## 佐渡おけさ(新潟)

ぶし にほんかい ぼくじょう えちご はこ うた だ ま へんか  
ハイヤ節が日本海を北上し越後に運ばれ、歌い出しの「ハイヤエー」が「オケサー」となり、いつの間にか「ハア」に変化し  
たものです。おけさは、新潟、長岡、三条、出雲崎、寺泊、柏崎などのほか相川、小木などの土地によって節が異なります。代表  
的なものが佐渡おけさです。

## 津軽あいや節(青森)

ぶし にほんかい ぼくじょう とうほくちほう ぶし つがるじやみせん ほんそう うた きた ちほう こま  
ハイヤ節が日本海を北上して、東北地方では「あいや節」になりました。津軽三味線の伴奏で歌われます。北の地方では、細  
かい小節で歌われているのが特徴です。

## えいせい！ えいさー！ (オリジナル曲)

あおぞら した こえ こころ ちから ひ あ みやざき つなひき みやざき ち かな つがるじやみせん けい  
青空の下、「えいせい！ えいさー！」の声に心と力をつにして引き合う宮崎の綱引き。宮崎の地で奏でる津軽三味線の軽  
快なリズムに乗せて、子どもたちにも大人にも、故郷宮崎のあの日の掛け声を一步踏み出す力にしてほしいとの願いを込  
めた一曲です。

## ソーラン節(北海道)

ほっかいどうにしんりょう ねむけ ひろう ふ と か こえ  
北海道の鯨漁で眠気や疲労を吹き飛ばすために「ソーラン、ソーラン」と掛け声をかけ、  
励まし合う作業唄。ドラマ「3年B組金八先生」で一躍有名となり、全国に広まりました。

## 太陽じょんがら(オリジナル曲)

つがるじやみせん あ けいかい きよく あたら せかい かも だ  
ラテンのリズムに津軽三味線を合わせた軽快な曲で、新しい世界を醸し出します。  
情熱の太陽が厳しい風雪を溶かして“元気”を与えてくれます。

「学校と地域を結ぶコンサート」を応援しています。

<p>金田礼子 ひふ科医院</p>		
<p>医療法人 慶明会</p>		
<p>医療法人 雅会</p>		
<p>瀬川クリニック</p>		
		

協賛／金田礼子ひふ科医院、MRT宮崎放送、宮崎空港ビル株式会社、医療法人慶明会、株式会社戸高コーポレーション、株式会社宮崎南印刷、医療法人雅会、UMKテレビ宮崎、宮崎ガス株式会社、瀬川クリニック、学校法人宮崎総合学院、株式会社マエムラ、文化グループ、株式会社共立電機製作所、村上三絃道後援会 ※順不同